

会報

社会参加で生きがいづくり

さいたまシルバー



「初夏の秋ヶ瀬公園」

目次

- あいさつ..... 2~3
- 平成27年度定時総会..... 4~6
- 空き家管理に関する協定..... 7
- 各種講習・研修会..... 8~9
- 就業会員の声..... 10~11
- 発注者の声..... 11~12
- 地域班活動・親睦互助会..... 13~15
- コンプライアンス研修・事故状況・編集後記..... 16

第28号

2015.8.1

公益社団法人 さいたま市シルバー人材センター

〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町1丁目213番地1

さいたま市大宮ふれあい福祉センター 内

Tel:048-669-0303 Fax:048-669-0305

ホームページ: <http://www.sjc.ne.jp/saitama-sc/>





定時総会挨拶

公益社団法人 さいたま市シルバー人材センター

理事長

佐伯 鋼兵

本日、ここに平成27年度定時総会を開催いたしましたところ、多数の会員の皆様にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、公務ご多忙中にもかかわらず、さいたま市長 清水勇人様、公益財団法人いきいき埼玉理事長 茂木皇治様にはご臨席を賜り、心から感謝申し上げますとともに、日頃から当センター運営に格別なるご指導、ご鞭撻を賜っておりますことに、会員を代表いたしましたして厚くお礼を申し上げます。

国内の景気動向には明るい兆しが見える一方で、適正就業への対応や駐輪場の機械化、

更には公共施設の管理に民間企業の参入を可能とした指定管理者制度の導入等もあり、依然として事業実績は減少傾向にあります。加えて65歳までの雇用延長により会員の高齢化が進んでおり、需要の高い植木剪定作業及び除草作業については従事者が不足するなど後継者育成等の課題も抱えております。

このような状況を打破していくには、就業機会の開拓や新規会員の更なる確保が急務になっており、役員一同積極的に取り組んでまいりますので、会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

昨年度は、ここ数年事業実績が減少する大変厳しい状況の中で、指定管理者制度への参入も推進してまいりました。その努力も実り、本年度より浦和区常盤にあります「浦和ふれあい館」の指定管理を受託することができました。

また近年、空き家の適正管理が全国的に社会的問題となっている中、さいたま市と協定を結んで空き家の管理業務を当センターが請け負う事業の立ち上げも進めております。なお明日、協定締結式を清水市長と行う予定でありますが、是非ともこの事業を軌道に乗せ就業機会の確保はもとより、生活環境の保全、そして安全、

安心な街づくりの推進に寄与して参りたいと思っております。

これからも、市との連携を密にし、指定管理者制度への参入も視野においた開拓活動をはじめ、派遣事業も積極的に取り組むとともに、ニーズに対応した会員増強にも努め、発注者の期待に応えてまいります。たいと考えております。

今後、センターを取り巻く環境はますます変化し、時代に対応した取り組みが求められる中、社会環境の変化に即した事業展開を進めてまいりますので、会員の皆様におかれましても、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、ご多用の中、ご臨席を賜りましたご来賓をはじめ、会員皆様方のご健勝とますますのご活躍をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



定時総会ご挨拶

さいたま市長 清水 勇人

ただ今、ご紹介いただきました、さいたま市長の清水勇人でございます。

本日は、公益社団法人さいたま市シルバー人材センターの平成27年度定時総会が盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

平素より、佐伯理事長をはじめ、会員の皆様方には、さいたま市の市政運営に格別のご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

また、会員の皆様方におかれましては、シルバー人材センター事業を通じ、自らの経験や能力を発揮し、地域社会に貢献されますとともに、健康づくりや生きがいづくりに

積極的に取り組まれていることに対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、昨年度の市民意識調査によりますと、さいたま市を「住みやすい」と感じている方は、80・7パーセントに達し、調査を開始した平成19年度の74・0パーセント

から上昇基調が続いております。本日お集まりの皆様が、大変いきいきと元気になっているらしやる様子を拝見し、住みやすさの一面は、地域の皆様

様の不断の努力によって育まれると実感いたしました。私は、2020年までに、「さいたま市が住みやすい」と感じる市民の方の割合を

90パーセント以上に高めたいと考えております。この取組を「CS90運動」と名付け、全庁一丸となって取り組んでまいります。

高齢者施策といたしましては、安心して暮らせる社会を構築するとともに、シルバー人材センターを始め、ボランティアを推進するシルバーバ

ンク事業、学習を通じて社会参加を促進するシニアユニバーシティ等の事業を通じ、元気に活動していただくことのできる場を創るため、高齢者

施策の充実を図っていく所存でございます。現在、本市においても高齢化率は21パーセントを上回

り、超高齢社会を迎えております。活力ある地域社会を維持していくためには、高齢者の方々に地域社会の一員としていきいきと活躍していただくことがますます重要になってきております。シルバー人材センターには、会員の方々の豊かな知識や経験、能力を地域社会で発揮できるように就業機会を創出し、活躍の場を提供することで、今後重要な役割を担われますよう期待しております。

最後になりましたが、さいたま市シルバー人材センターにおかれましては、さらなる発展を祈念いたしますとともに、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます、挨拶とさせていただきます。

「CS90運動」とは
平成27年2月4日の清水市長の施政方針で謳われた、市民満足度(Citizen Satisfaction ≡ CS)90パーセント以上を目指す取組です。

平成27年度 定時総会が開催されました

6月22日、さいたま市民会館おおみや大ホールで平成27年度定時総会が開催されました。

当日は643名の来場があり、委任状と合わせると3000名を超える出席数となりました。

司会を大宮会員の望月健次さんが務め、開会に先立ち会員表彰を行い、佐伯理事長より4名の方に表彰状が授与されました。

引き続き佐伯理事長による挨拶、来賓の方々によるご祝辞をいただき、議長には濱野茂副理事長が選出されました。報告事項として、平成26年度の決算書類の監査報告と平成26年度事業報告をおこないました。また決議事項として、平成26年度収支決算報告が審議され、承認されました。



議長を務める濱野茂副理事長



挨拶をする佐伯鋼兵理事長

会 員 表 彰



上野 和雄さん（浦和）



岡本 実さん（大宮）



五十嵐 博一さん（与野）

就業活動等によりセンターの事業推進に寄与し、その功績が特に顕著である方が各事務所から1名、計4名表彰されました。



古暮 俊夫さん（岩槻）



決議事項に続き、その他の報告事項として、3月の理事会で承認された平成27年度事業計画及び平成27年度収支予算について報告をおこないました。

定時総会終了後は、会員によるアトラクションと、プロ歌手である千花有黄さんによる歌謡ショーで盛り上がりました。

アトラクション終了後、お楽しみ抽選会がおこなわれ、3名の方に当センターで独自事業として実施しているリサイクル自転車が贈られ、その他出席された会員の約半数の方にお米が贈られました。

来 賓 の 皆 様

このほか、市議会議長 桶本大輔様より、祝電をいただきました。



茂木皇治いきいき埼玉理事長



清水勇人市長

平成27年度 事業計画

「会員の増強」「就業の場の確保」「安全・適正就業対策」「運営体制の強化・充実」を計画の4本柱として、次の事業に取り組んでまいります。

- 1 就業機会の開拓・拡大と会員の確保
- 2 適正就業及び派遣事業の推進
- 3 普及啓発の推進
- 4 社会奉仕活動の充実
- 5 健康・安全意識の周知徹底
- 6 地域班組織の充実
- 7 職群班組織の充実
- 8 目的別研修の充実
- 9 健全な財政運営に関する検討
- 10 関係機関との連携の強化
- 11 中・長期計画の進行管理の強化

総会終了後のアトラクション



大野 正美会員
の創作ダンス



植木 信雄会員の歌



西川 寿郎会員の歌

岡 チエ子会員グループの踊り→



↑久保 香会員グループの踊り

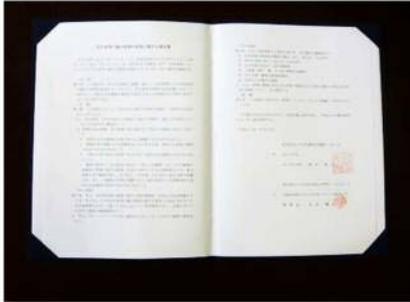
平野 ヒデ子会員グループの
フラダンス→



ちはな ゆき
千花 有黄(日本クラウン)
歌謡ショー

さいたま市と

空き家管理に関する協定を締結しました



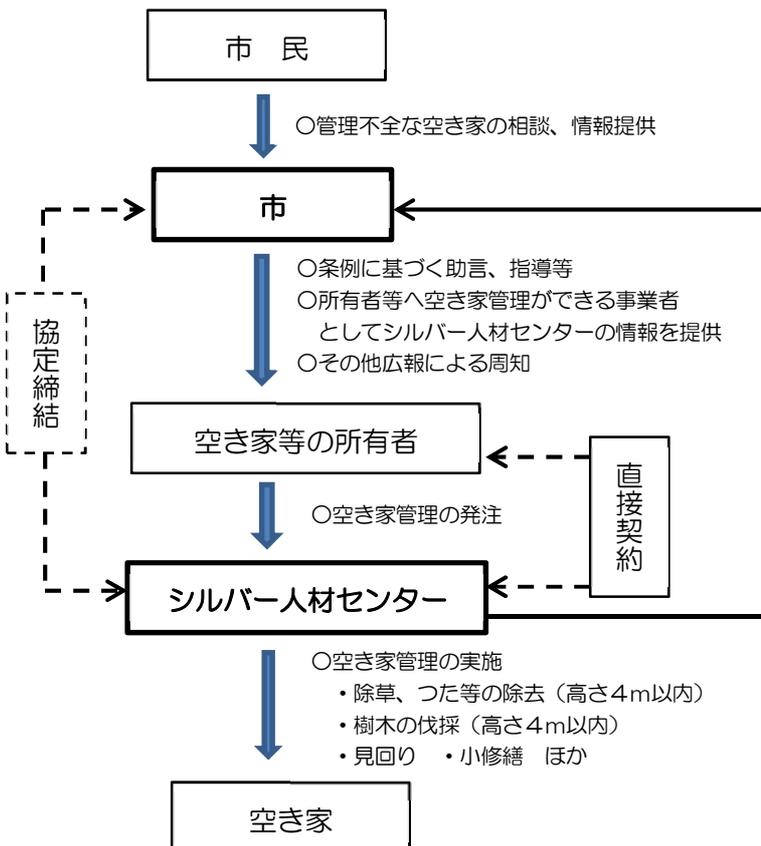
さいたま市シルバー人材センターとさいたま市は「空き家等の適正管理の促進に関する協定」を締結し、6月23日に協定締結式が行われました。

当日は清水勇人さいたま市長と、当センターの佐伯鋼兵理理事長が協定書を取り交わし、滞りなく協定が締結されました。



清水市長からは「空き家の近隣にお住いの方が不安に感じられることなく、快適な生活環境が維持されるよう適切に処理する一方で、空き家の所有者の方々に支援することも必要な取組であると考えており、本日の協定は大変意義深いもので、市民の安心・安全と満足度の向上に寄与するものと期待しています」とのお言葉をいただきました。

市とシルバー人材センターの連携イメージ



全国的に管理不全な空き家の増加が問題となっている中、さいたま市とシルバー人材センターは協定を結び、この対策に協力することになりました。

市には所有者等による適正な管理の推進、空き家情報の蓄積、所有者には管理の依頼先の明確化、シルバー人材センターには高齢者の就業機会の確保といったメリットがあります。

これに対応するため、当シルバー人材センターでは空き家管理を専門とするチームの編成を図ってきました。

この協定に基づき安全で安心なまちづくりの推進に寄与できるよう取り組んでまいります。

○空き家情報の提供

各種講習・研修会

これらの講習や研修が、平成26年度下半期に実施されました。

市民向け講習

① 警備業務講習 (SP)

11月25日～12月2日

7人参加

会場・与野事務所ほか

② 清掃業務講習 (SP)

1月8日～16日 4人参加

会場・武蔵浦和

コミュニテイセンター

SP (シニアワーク・プログラム)

とは、55歳以上の就職を希望する高齢者を対象に、技能講習会等を実施、最終日には合同面接会を開催し、雇用・就業の実現に結びつけるものです。



会員研修・講習

会員の技能および資質向上を図る事業です。

① パソコン研修

初めてのパソコン

11月19日～21日 20人参加

会場・与野事務所

ワード入門

1月28日～30日 20人参加

会場・大宮事務所

エクセル入門

2月23日～25日 20人参加

会場・大宮事務所

② 料理講習会

12月11日 20人参加

会場・ふれあい福祉センター



③ ハウスクリーニング研修

11月28日 20人参加

会場・大宮事務所

12月10日 18人参加

会場・大宮事務所

④ 自転車安全研修会

11月26日 22人参加

会場・ふれあい福祉センター

⑤ 筆耕研修

1月9日 13人参加

会場・ふれあい福祉センター

⑥ コンプライアンス (法令等遵守) 研修

2月24日 99人参加

会場・ふれあい福祉センター

⑦ 襖班スキルアップ研修

3月11日 24人参加

会場・三室シルバーワークプラザ

⑧ 植木 (松) 剪定講習

3月18日 25人参加

会場・与野南小学校

⑨ 植木安全講習

3月19日 83人参加

会場・見沼グリーンセンター





⑩ 接遇能力向上研修

会場・ふれあい福祉センター
3月4日 61人参加

⑪ 救命講習

会場・ふれあい福祉センター
3月6日 28人参加
3月9日 30人参加
3月10日 14人参加



高齢者

**生きがい活動
センター事業**

さいたま市内の高齢者に対し、各種研修及び技術指導を行うことにより就労を支援します。高齢者の豊かな経験、知識及び技能を活用した地域活動を支援し、生きがい活動の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを促進するための事業です。会場はすべて高齢者生きがい活動センターです。

② パソコン講座

第5回 ワード入門
1月20日～23日 19人参加
第6回 エクセル入門
3月3日～6日 20人参加

③ 写経講習会

3月16日～30日 28人参加

④ 障子の張替え研修

3月25日 13人参加

① 傾聴ボランティア養成講座

10月10日～31日 47人参加



講習会・研修会のお申込みについて

各種講習会、研修会についてのご案内は、毎月発行している「会員ニュース」や「市報さいたま」に掲載されます。

お申込みについては、講習会や研修会ごとに内容や会場が異なりますので、それぞれご確認のうえ、掲載された申込み先までお願いいたします。

受講希望者が定員を超えた場合は抽選となりますが、就業に必要な技能と知識を身につけられますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

就業会員の声

大宮会員の平山 昌さん

今年で76歳になる平山昌さんは、入会して約10年、現在の就業先である(株)コモディイイダ七里店ひとすじに仕事をされ、やり甲斐や苦労話について伺いました。

平山さんは化学会社の技術者として勤め、退職後は軽作業をしながら健康的な日々を送りたいとの目的から、スーパリーの開



店前に搬入される多くの品物の乗った台車から品出し・仕分けという作業が入会目的に合っていたので、今日まで長く続けることができていますと話してくれました。しかし、当初は作業マニュアルが無くいろいろとトラブルに遭遇していました。現在5名の会員で働く現場責任者となつてからは、3名編成による週5日就業の公平

均等なローテーション表を作成し、更に業務内容を詳細に明文化した作業マニュアルを作り、皆が迷うことなく気持ちよく仕事ができるようにしていると話され、その作業マニュアルを見せてくれました。

マニユアルにそつた会員の働き方に「店長さんから大好評をいただき、とても喜ばれています」と満面の笑みで語ってくれました。

その細部に亘る作業分析されたマニユアルには、技術者魂の片鱗が表れていました。一方、お堅い方かと思

きや、山歩き・日曜大工・囲碁・英会話などとても多趣味の方で、振り返ると薬や病気というものに全く縁がないそうです。今後もあるだけ長く健康で楽しくお仕事をすることが目標とおっしゃっていました。充実した日々を送られている姿と若々しさがビシビシと伝わってくる取材でした。

(取材・津島編集委員)

与野会員の香澤 喜一郎さん

新緑の5月下旬、与野事務所に香澤さんをお尋ねしました。

☆ 今のお仕事について

「シルバー会員になって、すぐに今の除草の仕事を始めました。10年くらいになります。それまで道路工事や下水管理の仕事をしていたので、外仕事や暑さには慣れていきます。また、30歳過ぎまでは、青森で伐採の仕事をしていました。自然にはとても愛着があります」

☆ 具体的な仕事内容は

「家庭や空き地などの除草をやっています。10月頃までは毎日仕事です。朝8時には現場に到着して、午後3時頃まで、6時間ほどの仕事です。草をただ取るのではなく、花を大切にし、小石などが飛ばないように安全にも注意しています」

☆ 班長として

「口うるさく言わず、やって見せて、慣れてもらっています。仕事は、や



ればやっただけの報酬があり、やらなければ報酬はないということが伝わるように心がけています」

☆ よかったと思うことは

「仕事に感謝され、次に指名されるのがよくあります。やりがいを感じます。じっとしているのが嫌いな性分で、仕事は健康の秘訣でもあります。休んだこともなく、腰なども痛くないです。仕事の後は、家に帰って早目に寝ます。よく眠れます。浜の近くで育ったこともあって、肉より魚が好きです。魚と枝豆を肴に、一杯やるのが楽しみです。ほっとする時間です」

82歳、どちらかという小柄な方でしたが、たくましさ、エネルギーを感じました。「からだ動く限り仕事を続けたい」：最後のお言葉に、元気をもらつた取材でした。香澤さん、ありがとうございます。お元気でお仕事を続けてください。応援しています。

(取材・島村編集委員)

浦和会員の池端 三夫さん

池端三夫さんは昭和3年生まれ
の87歳。浦和事務所で現在就業
している会員の中では最高齢とい
うことですが、元気で明るいお人柄
で、背筋がしゃんとしていて、と
てもお歳には見えません。

平成5年にシルバーに入会、こ
れまで駐車場管理や住宅販売の看
板持ちなどを経験しましたが、今
は近くのマンションに週1日の
清掃作業に就いています。

「3階建て15戸の賃貸マンシ
ョンの共用部分を一人で清掃しま
す。外周りの落ち葉を掃除したり
すると、3時間の就業時間はすぐ
オーバーしてしまいます」

「住民の方から挨拶していただ
いて、無理しないでとか、熱中症
に気を付けてなどと言われると、
ありがたく感じます。自分でも転
んで迷惑をかけたりしないように、
皆さんから気持よく思っていただ
けるように気を付けています」

「元気の秘密なんてありません
し、特別なこともししていません。

自分の体には自分で気を付ける、
そしていらいらしいことですね」

「シルバーに入会しなかったら
漠然と日々を送っていたことでし
よう。入会以来、所長をはじめ職
員の方々とはずっと顔なじみです
から、皆さんとお話しできること
をうれしく思っています。長い間
お世話になっていて、仕事をいた
だき、他の会員とも知り合いにな
れて、とてもありがたいことです」

とどこまでも謙虚な池端さんです。
親睦互助会のバス旅行の時にビ
ンゴで当たったという鞆を大事そ
うに見せてくれました。

これからも健康で活躍してく
ださい。(取材・鈴木編集委員)



フラインモータースクール

大宮校様

埼玉県公安委員会指定の自動車
運転教習所として、半世紀以上の
歴史を持つフラインモータースク
ール様は、大宮・指扇・上尾の3
校があり、その一つ大宮校を訪ね、

総務課長の河原塚隆之さ
んにお話を伺いました。

スクールの特徴は「安
全で、環境にやさしくて、
お財布にもやさしいエコ
ドライブが自然に身につ
きます！」という指導で、

安全運転の心得としてエ
コドライブの10のポイントに重点をおいた運転
教習をしていると伺いました。

この指導法に対して、環境保全
功労者表彰・環境大臣賞やストッ
プ温暖化・埼玉県知事賞優秀賞並
びにさいたま環境賞を受賞、更に
地域の人達にはスクール内を開放
して一日安全教育イベントを行な
ったり、また企業向け交通安全セ
ミナーを開いたりして、『エコドラ

発注者の声

イブ』を身につけることの普及に
努めている企業です。

このスクールには3名の会員が
就業し、広い構内及び屋内の清掃
等の仕事をしています。

河原塚さんからは、皆さん暑い
中とても熱心に仕事をして綺麗に
していただき、感謝していますと
のお言葉をいただきました。

取材を通し、エコドライブとは
車の性能を言うのではなく、運転
の方法で地球にやさしく貢献でき
るものだ、ということを改めて教
えていただきました。

(取材・津島編集委員)



さいたま市浦和区の S様

JRの駅にほど近い住宅地にSさんのお宅をお訪ねしました。

Sさんは今年初めに蔵書などを片付けていて転び、腰を激しく打ち、しばらくは体の自由がきかなくなっていました。

隣家に住む妹さんが従来から植木の剪定やちよつとしたお使いごとなどをシルバーセンターに依頼していたので、すぐにご自分の家事援助を依頼しました。

「当初は身動きできないくらいだったので、買い物、料理、掃除、病院への付き添いなどにほとんど毎日お願いしました。本当に救われました」とおっしゃいます。

半年近く過ぎた今では、ひとりで電車に乗って出かけられるまでに回復しました。

年齢は80代後半とのことですが、とてもお若く、清楚な方です。長いこと短歌の結社に所属していて、「毎月の締め切り日までに歌を10首作るのが大変です」とおっしゃる言葉から、「ご自身を厳しく律

していることがうかがわれます。

最近ではセンターには年に何回かの庭木の剪定のほかに、家事援助で買い物や庭の草取りなどを週2回ほど依頼しているそうです。

「シルバーさんはとても良くしてくれます。特に今の方はベテランで、安心だし、とても良くしてくれるので満足しています」

取材当日、ちようど就業していた会員の新藤うめさんが次のように口添えしてくれました。



「Sさんの買い物をお願いしますが、3食ちゃんとバランスを考えていて、ご自分で

ご自身の健康管理をしているのが分かります。良く心配りを下さり、素晴らしい人生の先輩だと思います」

(取材・鈴木編集委員)

開智学園岩槻キャンパス様

岩槻区にある開智学園を訪問しました。

「国際社会に貢献できる、心豊かな、創造力・自己発信能力を持つリーダー・スペシャリストを育成する」という学園の目標のもと、総合部・一貫部・高等部3300

名の児童生徒が、教職員約300名とともに学ぶ大きなキャンパスです。緑豊かな広大な敷地に、多くの校舎、3つの体育館、立派なホールがありました。授業中でしたが、時折聞こえる子供たちの元気な発言が印象的でした。

シルバー会員は、「学校施設の開・施錠」「自習室管理補助」「生徒下校時の安全のための声かけ」を行っています。

事務室の中村宏さんにお話を伺いました。

「みなさん、責任感をもって仕事にあたっていた聞いています。いくつもの施設を時間通りに解錠し、夜は消灯や残置者の有無、施設確認の上で、施錠をしていただいて

います。また、放課後の自習室は、

教員の手薄な時間帯に会員の方が見守ってくださっているおかげで、良好な学習環境になっています。さらに、多くの児童生徒の下校時は事故が心配ですが、通学路各所で声かけをしていただいております」

「長い社会経験を積まれた会員の皆さんが、服装や言葉遣いにも気を配りつつ、子供たちを大切に思

って職務に当たってくださっていることを感じます」とのことでした。児童生徒のみなさん、教職員のみなさんの役に立つ、やりがいのある仕事だと感じました。お忙しい中、ありがとうございます。

(取材・島村編集委員)



地域班活動

緑区 第二地域

地域長 河村 賢

緑区第二地域は、旧浦和市の東部に位置し東は大崎大門、北は中尾大間木、東浦和駅を中心とした地域で面積は広く、現在会員数は180名前後で活躍しております。

第二地域では地域会議を年二度定期的に行なっています。一度目は浦和東警察署にお願いで、交通安全指導と振り込め詐欺の防止などの講習を行ないました。昨年より出席者も増え、現在では50名を超えるようになりました。

当地域は、7班に分かれ7名の班長と他に若干名の役員を置き協力を願っております。地域交流の場としては、春に花見会をしています。見沼通船堀の桜は大変美しく大勢の人が集まり



ます。夏は暑気払い、秋は一泊旅行を行ない、冬は新年会と4回の行事をしています。奉仕活動は大崎区民まつりのごみの清掃、シルバーのパンフレットの配布をしています。このパンフレットの配布は、緑区第一地域と第二地域とで協力してやっています。

その他グラウンドゴルフを毎週月曜日に、午後1時〜3時まで大間木公園で行なっています。参加は浦和地区の方なら自由に参加できます。

また他区の方の参加も大歓迎です。このような行事に参加することによって、仲間が増え会話ができて、それに軽い運動にもなり一日楽しく過ごすことができます。これが健康と長生きの秘訣だと思います。会員の皆様これからも仲良く付き合ってください。

北区 第一地域

地域長 田中 康資

当地域では、去る6月12日に平成27年度第1回地域会議並びに研修会を開催しました。

当日は、梅雨の季節を迎え足許の悪い中での開催でした。

会議終了後の研修会のテーマは、今年の1月から見直しが行われた相続税等について、贈与税の改正と相続対策等も含めて、ファイナンシャルプランナーの先生からご講演をいただきました。

会議の議題は、平成26年度の事業実施報告並びに27年度の事業計画でした。

26年度の事業報告では、班長会議は毎月、そして、地域会議は5月29日と11月28日にそれぞれ開催しており、それに合わせて研修会も実施されております。

班長会議では、当面の実施事業について検討を行っています。

このほか奉仕活動は、7月5日と11月15日に日進神社と、隣接の上加公園の清掃を実施しており

すが、8月には毎年開かれていませう「大宮日進七夕まつり」の準備等にボランティアとして5日間、延べ35名を超える会員の方々が参加しております。

また、研修会の内容は、5月の時は、「食生活と健康」について、女子栄養大学の先生からご講演を頂き、11月の時は、さいたま市消防局にお願いで、AEDを使用した応急手当について、講演を頂いたところでございます。

そして、27年度の事業計画は、前年度とほぼ同様の内容となっております。



地域長と8名の地域班長

親睦互助会

ふれあい会 日帰り旅行

大宮支部 奥田 善七

大宮支部は4月17日、大宮駅前を定刻7時30分に62名の参加者がバス2台に分乗して、秩父方面へ出発しました。

首都高速5号線へ外環へ関越道を通り、花園ICより140号線（別名彩の国と甲斐の国を結ぶので、彩甲斐街道）で秩父道の駅で休憩、雁坂トンネルを通り恵林寺に到着。途中の景色は、満開の桜と桃の花がピンクに咲き誇り、車内ではビールが配られ花見気分を満喫しました。

昼食は信玄館でおこわの混ぜご飯とホウトウ鍋を美味しくいただきました。後はお寺の境内を散策。

また隣には、山梨県内初めての歴史博物館として信玄公宝博物館がありました。

今から450有余年をさかのぼ

る戦国時代、関東から中部そして東海地方を席卷、近畿圏にまでその名を轟かせた甲斐国の名将、武田信玄の「人は城、人は石垣、人は濠、情は味方、仇は敵なり」という有名な歌は信玄精神発露の詠歌とされています。



信玄自ら菩提寺と定めていた恵林寺で信玄の大葬儀が執行されたそうです。

ゴ狩り、腹一杯甘いイチゴをほおばり、次はフジッコワイナリーで工場見学、美味しいワインを試飲。帰りの車内はカラオケ、ビンゴゲームと盛り沢山な旅行を楽しみ事故なく全員無事に6時30分大宮に帰着しました。

第5回 四支部交流グラウンド

ゴルフ岩槻大会を終えて

岩槻支部 片桐 健司

さいたま市シルバー人材センター四支部が交流する唯一の行事、グラウンドゴルフ大会が5月20日に岩槻文化公園で好天に恵まれて各選手が思う存分持てる力を発揮しつつ、会員同士の親睦交流を更に深める大会になりました。

各支部から選ばれた選手がやる気満々、さいたま市本部から大矢専務理事、佐藤総務課長と田熊岩槻所長も参加されて岩槻大会に華を添えて頂き、にぎやかで楽しい大会になりました。

第1回目の大会を開催させていただいてから再び同じコートで競技することができ、第1回大会とは比べものにならないほどの楽しさと本当の親睦と交流を図ることができ、あらためて人と知りあうこと、挨拶を交わし笑顔で気楽に話ができる仲間になれたことなど沢山の収穫がありました。

4年という歳月は大きく重いも

のと感じたのと和気藹々の中にも心は真剣そのもの、まったく年齢を感じさせない2時間半でありました。

今回で5回目の大会ということから歴代のチャンピオンの紹介をしまして、大いに参加選手は刺激を受け、早くも次の与野大会での健闘を胸に再会を誓い楽しい思い出になりました。

岩槻支部役員の皆様、各支部役員の皆様には陰のご尽力誠にありがとうございました。

厚く御礼を申し上げます。



与野公園

与野支部 小島 一夫

今回は、グラウンドゴルフ同好会のホームグラウンドでもあります「与野公園」を、ご案内いたします。

公園は明治10年5月、天祖神社・御嶽社・大國社の境内を公園として開園されました。

柳田国男氏は、当時の様子を次の様に称賛しています。「桜並木の最も美しきは埼玉県与野町なり、浦和及び大宮より各一里あり、春の末に此町へ遊びに行きしに町には市立ち落花街に満ちて夢の国を行くが如くなりき」

園内には染井吉野が約300本あり、大宮バイパス寄りの「バラ園」には約170種以上、約3千株が咲き誇ります。年々注目を浴び、市内・外から多くの人が訪れ、賑わいを見せております。又バラ



同様に人気の与野七福神も、天祖神社の寿老神・御嶽社の弁財天が園内に鎮座しています。

同好会の練習は、園内の広場で毎週金曜日の朝9時前後から12時を目安に、休務の人、就業前の人、それぞれの会員20名前後が集まって腕を磨いております。

毎年の四支部交流大会を楽しみに頑張っています。

来年正月の七福神めぐり・5月のバラまつりに、足を運んで下さい、待っています。



新年懇親会が開催

浦和支部 倉内 壯吾

平成27年1月10日(土)午後4時から浦和ロイヤルパインズホテルで76名が参加し、和やかな新春気分を味わいました。

冒頭、菊池昭武支部長からの挨拶では日頃の感謝、新たな年に向かって進む決意を誓いました。

新しく就任された佐伯鋼兵理事長は、これまでの経験を生かしシルバー事業の発展に努め、会員のますますのご健勝、活躍を期待しておりました。続いて多くのご来賓の祝辞をいただきました。

乾杯では担当幹事から、これから高齢化社会で人の手助けをする「助力の時代」、シルバー事業の社会的役割は、ますます大きくなってきている、これを支える私たちは健康で安全に注意し頑張りますようと唱和。

懇親会の余興では、日舞、ダンス、カラオケと引きも切らず、熱演。大きな声援で盛り上がりました。



踊りの女性のしなやかな仕草、カラオケではプロと見紛うほどの歌のうまさ。シルバー会員のバイタリテイに大いに英気をいただきました。

そのあと福引き抽選会など開催。終わりに担当幹事から新年度活動計画が案内され、会員の積極的な参加をお願いしました。

6時半に閉会しましたが、大変楽しい2時間半でした。

コンプライアンス研修について

8ページでもご報告しましたが、平成27年2月24日、檜垣総合法律事務所 檜垣直人弁護士を招き、コンプライアンス（法令等遵守）研修を開催しました。檜垣弁護士は埼玉県シルバー人材センター連合の顧問弁護士をはじめ、シルバー事業に精通しており、他市シルバーで起きた偽装請負、不法請求、飲酒運転等の具体的な事例を交え、違法適法行為について講義をいただきました。

受講した会員からも大変好評で、「今後も継続して開催してほしい。」「多くの会員に聞いてほしい」といった意見をいただきました。



平成 26 年度 事故 発生 状況

平成26年度は傷害事故が17件、損害事故が18件発生し、合計35件の事故が報告されました。

前年度と比較すると傷害事故は2件、損害事故は1件増加しています。

少しでも事故件数を減らせるよう心がけましょう。

傷害事故

植木剪定	2
除草	1
その他	7
就業途上	7
合計	17

損害事故

除草	7
植木剪定	6
家事援助	3
その他	2
合計	18

平成27年度安全就業スローガン

安全は
意識と努力の
積み重ね

表紙

「初夏の秋ヶ瀬公園」

秋ヶ瀬公園はさいたま市桜区の荒川左岸沿いに、南北約3キロメートルに広がる県営の都市公園です。

スポーツ施設としては軟式野球場11面、テニスコート22面のほか、ソフトボール場、サッカー場などがあります。ほかに芝生広場、子供の森、野鳥の森、ピクニックの森などがあり、バーベキューエリアも設けられています。

100ヘクタール余りの広大な緑地公園で、昭和46年の開園以来人々の憩いの場になっています。

緑あふれる公園ではお年寄りと一緒に家族、採集網を持った子供たち、幼児たちを遊ばせるグループ、マージングバンドの練習をする若者のグループなど、さまざまな人々が安らぎの時間を過ごしています。

編集後記

編集委員会のメンバーが大幅に入れ替わって1年になります。そのあとも委員の交代などありましたが、編集会議では少しでも読みやすい誌面にするためにはどうするかなど、熱心に討議しています。

内容がマンネリにならないように、読者の皆様が良い記事をお届けできるようにと努力しているつもりですが、皆様からも忌憚のないご意見、ご要望などをお寄せ下さるようお願いいたします。

(編集委員会)